

2026年
4月~8月

三重・滋賀・京都・大阪・奈良・兵庫・和歌山・岡山・全国 保育幼児教育関係者、小・中・高・特別支援学校教育関係者むけ <<教育委員会後援>> “子どものやる気を引きだす”セミナー実技講習会

今年のイチ押し!

子どもたちに“自分そのまま”をのびのびと表現してほしい。私たちはそんな思いで保育・教育現場の指導に伺っています。子どもの目線に立つと、なんでもないことがとっても楽しいことに変化します。その“遊び心”そのままに、それぞれ個性を持つ子どもたち全員が一緒に楽しみながら、思い切り表現ができるようにとたくさんの内容を作ってきました。今回の講習会も、今年のイチ押し!を皆様と一緒に楽しく講習致します。先生も子どもも笑顔をみせる、そんな発表・演奏を創りあげましょう。初めて取り組む先生も無理なく取り組んでいただける内容をお伝えします。

『和太鼓導入法』と『まつりだわっしょい! 2026』

和太鼓

4月29日(祝・水) 10:00~12:30

大阪市内

会場:大阪市立東成区民センター・大ホール(大阪メトロ千日前線・今里筋線「今里駅」下車徒歩3分)

受講料6,800円 定員40名 講師:野口 操 ※実践対象:幼児~支援学校児童

※和太鼓指導が初めての先生からぜひご参加下さい。先生向けの基本指導と子どもに指導する際の「事始め」をまずは講習します。『和太鼓導入法』では、パチの持ち方・基本動作・最初に選ぶリズムや打ち方など“現場の先生目線”と“野口メソッド”に沿ってわかりやすく講習します。先生ご自身の和太鼓の打ち方講習も行います。

その後、「まつりだわっしょい!」へとつないでいきます。野口資料集の中でも最も人気の演目をリニューアルしました。初めて指導する先生方の強い味方にもなる指導法がそのまま太鼓のリズム打ちになった1曲です。弾むリズムがベースになっているので、子どもたちは トランポリンを楽しむように和太鼓の音と一緒に心も体も弾んで楽しく取り組める演目です。運動会や発表会で取り組んでみてください。



『初めての創作エイサー指導』と『島唄』

音楽:THE BOOM 1992年

創作エイサー

4月29日(祝・水) 13:00~16:00

大阪市内

会場:大阪市立東成区民センター・大ホール(大阪メトロ千日前線・今里筋線「今里駅」下車徒歩3分)

受講料6,000円 定員40名 講師:吉田 拓也 ♪ ワクワク元気に創作エイサーを踊るために、先生が何から伝えていけばよいか、どんな伝え方をすればよいかを講習します。太鼓とパチの持ち方、基本動作からスタートしますので、指導が初めての先生方も安心してご参加下さい。まずは太鼓を打ちながら全身を大きく動かす楽しさや、足を持ち上げてエイサー独特の足踏みをするのを、わかりやすい簡単エクササイズなどを使って習得していただきます。

その後、沖縄ソングとして知らない人はいないとも言える名曲「島唄」の創作エイサー講習をいたします。たくさんのエイサーグループが躍ってきた曲を、子ども達が踊りやすい振り付にリメイクしました。沖縄の素晴らしいと、平和への祈りが随所に込められたこの曲によって、太鼓を打ち鳴らしながら勇ましく力強く踊りましょう。運動会、各種イベントなどで踊ってみてください。(振付 和太鼓教育研究所オリジナル)



『和太鼓導入法』と『どんどど鼓ばやし』

和太鼓

5月18日(月) 13:30~16:00

神戸・新長田

会場:神戸市長田区「歌居屋・多目的スタジオ」(JR「新長田」駅徒歩8分) 受講料6,800円 定員20名

講師:野口 操 ※実践対象:幼児~支援学校児童

※和太鼓指導が初めての先生からぜひご参加下さい。先生向けの基本指導と子どもに指導する際の「事始め」をまずは講習します。『和太鼓導入法』では、パチの持ち方・基本動作・最初に選ぶリズムや打ち方など“現場の先生目線”と“野口メソッド”に沿ってわかりやすく講習します。先生ご自身の和太鼓の打ち方講習も行います。

その後、2025年度現場で実践していた曲「どんどど鼓ばやし」を今回用に再アレンジして講習を行います。長胴太鼓でメインのリズムを演奏しますが、ベースの縮太鼓も子どもたちで演奏しました。初めて指導する先生方にも通り組みやすい内容です。弾むリズムがベースとなり、振り、掛け声、グループごとのルー演奏場面など変化もある演目です。



野口 操
Noguchi Misao

特定非営利活動法人 和太鼓教育研究所
和太鼓指導者 教室事業統括
幼児から大人まで幅広い年齢層への和太鼓指導を行う。和太鼓教室「楽座」をはじめ、関西・中国・九州などの保育・教育現場指導、年間200日以上に及ぶ。特に幼児においての知・心・体が一体となった和太鼓指導の具体的な方法について、現場指導とともに後継者育成にも力を注いでいる。また、2021年より障がいをもつ子どもを対象とした「和太鼓を使った療育的プログラム」を提案、実践の場として「どんどど鼓舎」を開校した。兵庫教育大学大学院学校教育研究科 幼年教育コース修了。学校教育学修士。



吉田 拓也
Yoshida Takuya

特定非営利活動法人 和太鼓教育研究所
代表。幼児から青少年・一般人まで幅広い年齢層への和太鼓・民舞指導を行う。08年文部科学省小学校音楽科・学校用教育DVD「和太鼓」の章に出演。09年3月兵庫教育大学大学院学校教育研究科 教育内容方法開発コース修了。学校教育学修士。2021年・2022年全国高等学校総合文化祭郷土芸能部門審査員も勤める。和太鼓教育学会会員。

すぐできる“みんな楽しい”ボディパーカッション教育 障がいの有無も関係なく、言葉が通じなくても、楽譜が読めなくても、ピアノ伴奏がなくてもできる

『インクルーシブ教育』として世界的評価がうなぎのぼりのボディパーカッション教育講習会

2023年オックスフォード大学で 2026年ウィーン楽友協会で 教育研究作品発表が大好評

ボディパーカッション

5月9日(土) 13:30~16:30

講師:山田 俊之(ボディパーカッション教育考案者)

神戸・三宮

会場:神戸市中央区文化センター会議室「1002」(JR・阪急・阪神・地下鉄「三ノ宮」駅より徒歩6分 神戸市役所西側の建物)

受講料:6,200円 定員35名(1週間前の時点で最低開講人数に満たない場合は中止する場合があります)



◎ “ボディパーカッション”は、1986年(昭和61年)に山田氏が当時小学4年生の子ども達を担任したとき、あるキレる男の子への関わりをきっかけにして、学級経営の一環としてクラス全体で身体を叩いてリズムアンサンブルを行うことから始まりました。「ボディパーカッション(body percussion)」という名称は、手拍子、お腹を叩く、膝を打つ、足踏み、ジャンプ、お尻を叩くなど身体の様々な所を叩いて音を出し、リズムアンサンブルを作り上げる事から名付けられています。本講習会ではボディパーカッションの楽しい実技、指導法を、最近の山田氏の実践エピソードなどを織り交ぜながら進めていきます。基礎的な実技講習をした後、さまざまなボディパーカッション教育の実践紹介、実技講習にうつります。

- ・音楽に合わせてできるボディパーカッション(「くろみ割り人形・トレパック」「アイネクライネナハトムジークなど)
- ・ボイスアンサンブルでボディパーカッション…音程が取れなくても大丈夫な合唱「ボイスアンサンブル」
- ・音楽療法、セラピーミュージックで活用できるボディパーカッション
- ・クラス運営で困ったときに、仲間づくりがすすむボディパーカッション ほかに

いろいろな子どもたちが一緒になってゲーム感覚で楽しみながら、楽器がなくても音楽表現が作りだせる。障がいの有無も関係なく、言葉が通じない場合も、だれもピアノが弾けなくても、楽譜が読めなくても、多様な子どもたちが一緒になって楽しめる音楽活動であり、ボディパーカッション教育はインクルーシブ教育の実践そのものです。今回の講習は、「認定ボディパーカッション教育指導者」の資格取得ポイントも付与させて頂く講習となります。

2023年3月に山田氏はイギリス・オックスフォード大学にて、「インクルーシブ教育」の研究作品発表を行い、大好評を博しました。2023年12月にはオーストリアのウィーン「モーツァルテウム・大ホール」でも研究発表を行い、さらに今年2026年1月3日にはウィーンの音楽の殿堂である「楽友協会黄金大ホール」にて、『平和の響 オーストリア・日本 2026ニューイヤーコンサート』での初演になる「ボディパーカッション作品演奏会」が実現しました(ウィーン楽友協会ホール関係者の方から届いたお礼メールは下記ご参照) 世界的にボディパーカッション教育の普及にご尽力されています。

ぜひ、多くの教育・保育関係者の皆さまに取り入れて頂ければと考えております。最新の山田氏の実践報告が聞ける関西では唯一ともいえる機会でもありますので、皆さまにおすすめる講習です。

【感想メールより】2026年1月3日「観客は日本の太鼓や伴奏と組み合わせさせた、流れるようなボディパーカッションを高く評価し、非常に印象的なパフォーマンスとなりました。今後、すべてのアーティストのさらなるご活躍をお待ちしております。」 Mmegi. マルティナ・モンタナリ(オーストリア・ウィーン楽友協会 責任者)



山田 俊之 Yamada Toshiyuki

九州栄養福祉大学子ども教育学部教授(研究分野:ボディパーカッション教育、特別支援教育、インクルーシブ教育、リズム教育)九州大学大学院人間環境学府博士後期課程満期修了。

小学校、特別支援学校の教師を経験後、九州大学(非常勤講師)、九州女子短期大学、九州大谷短期大学を経て現在に至る。小学4年生担任の時、「キレやすい男の子」をきっかけにクラス作りをテーマにリズム身体活動「ボディパーカッション@教育」を考案する。その後、養護学校(知的障害)・聾学校(聴覚障害)で指導。1998年「全日本豊教育研究大会」でボディパーカッション教育作品の作曲・指導を行う。2001/2004/2006年 NHK 交響楽団と小中学生、特別支援学校生徒(知的障害・聴覚障害)のボディパーカッション共演を、篠崎史紀氏(当時NHKコンサートマスター)と企画し、その指導と指揮を務める。2023年3月オックスフォード大学シェルドニアシアターでインクルーシブ教育をテーマに「ボディパーカッション教育研究作品発表」を実施し高い評価を受ける。

「ボディパーカッション入門」(音楽之友社、2000)出版を契機に、全国で教師・指導者を対象に講座を務め受講者の数が累計8万人を超える。(2025.3月現在)ボディパーカッション作品「花火」(作曲:山田俊之)が小学校音楽科教科書(教育出版、2005)、「手拍子の花たば」(作曲:山田俊之)が特別支援教育用教科書(文部科学省編集、2012)に採用される。平成21年度第43回NHK障害福祉賞最優秀賞(2009)、平成23年度第60回読売教育賞(特別支援教育部門)最優秀賞(2011)

ボディパーカッション教育紹介動画 QRコード ご覧ください →
2023年12月モーツァルテウムホールにて「アイネクライネナハトムジーク」指揮・指導編曲:山田俊之 アイネクライネナハトムジークからボディパーカッションが誕生しました それから37年後、オーストリア・ザルツブルグのモーツァルトゆかりのホールでの記念すべき演奏動画です





和太鼓曲『熱烈一打』～フィナーレ『みのり祝い太鼓』

「みのり祝い太鼓」音源『ライラック』『ありがとう』

音楽:「ライラック」Mrs. GREEN APPLE2024年、「ありがとう」いきものがかり 2010年

和太鼓 6月21日(日) 9:10~11:40 神戸・神戸駅

会場:神戸市文化ホール練習室「5」(JR神戸駅徒歩7分・神戸高速鉄道「高速神戸駅」徒歩3分 ※阪神阪急直結路線) 受講料6,800円 定員20名 講師:吉田 拓也 *まずは和太鼓奏法の基本的なことをお伝えいたしますので、和太鼓指導が初めての先生から安心してご参加いただけます。その後、幼児の現場で昨年取り組んだ、小学生以上を対象につくった演目「熱烈一打」を講習します。タイトル通り、熱い気持ちで打ち込む和太鼓曲です。「ドンドンあつく!あつく!」と言いながら打つ、そしてリレー打ち、フチ打ち、飛び跳ねる部分など、楽しみながら創り上げた内容を講習いたします。また、フィナーレとして行った「みのり祝い太鼓」も合わせて講習します。子どもたちは「みのり祝い太鼓」のシンプルなフレーズを打つ中で、先生にピアノで「ライラック」と「ありがとう」のメロディを弾いて頂くと、あら不思議、素敵で感動的なフィナーレ合奏が出来上がる!?!という実践も紹介します。この演奏だけでも簡単に楽しめる内容です。

和太鼓楽曲『滔滔』～とうとう～

和太鼓 7月18日(土) 9:10~11:40 神戸・神戸駅

会場:神戸市文化ホール練習室「5」(JR神戸駅徒歩7分・神戸高速鉄道「高速神戸駅」徒歩3分 ※阪神阪急直結路線) 受講料6,800円 定員20名 講師:吉田 拓也



*まずは和太鼓奏法の基本的なことをお伝えいたしますので、和太鼓指導が初めての先生から安心してご参加いただけます。その後、和太鼓楽曲「滔滔」(とうとう)にチャレンジして頂きます。絶え間なく流れ続ける大河。川上から滔々と、海のように広がる広大無辺の河の流れ。そんな大河の流れを、和太鼓らしい、さまざまな表現で打ち進めます。一見おだやかに見える水面の下では、水と水がぶつかり合い時に渦を生み、逆流をも起こします。仲間と力と心を合わせて表現する和太鼓楽曲です。基本的に小学生以上~中学生大人までを想定した内容で、1人1台の太鼓を打つ曲となります。太鼓をガンガンに打ち込んで、勇壮な演技を創り上げましょう。

和太鼓と音源でつくる合奏『スターマイン』

音楽: Da-iCE 2022年

和太鼓 8月1日(土) 10:00~12:30 大阪市内

会場:大阪市立東淀川区民ホール(阪急京都線「上新庄」駅徒歩15分、JR「淡路」駅徒歩15分、大阪シティバス「東淀川区役所前」停留所すぐ) 受講料6,800円 定員40名

講師:野口 操 ※実践対象:幼児~小学生

*印象的なイントロから始まり、勢いある楽曲ですが、暑い夏にぴったりなノリで楽しく演奏しましょう

長胴太鼓を中心に和太鼓リズムを入れさせていただいて講習します。音・掛け声・振り・移動などを工夫して講習いたします。主に年長児から低学年児童で取り組めるよう構成します。(音源の販売はありません。また歌詞の入った楽譜は使用しません。和太鼓のリズム譜のみ講習の配布となりますのでご了承ください。講習後半では音源と一緒に和太鼓演奏を行います)



『初めての創作エイサー指導』と『島人ぬ宝』『海の声』

音楽:「島人ぬ宝」BEGIN2002年/「海の声」歌 桐谷健太・作曲 島袋優・作詞 篠原誠 2015年

創作エイサー 8月1日(土) 13:00~16:00 大阪市内

会場:会場:大阪市立東淀川区民ホール(阪急京都線「上新庄」駅徒歩15分、JR「淡路」駅徒歩15分、大阪シティバス「東淀川区役所前」停留所すぐ) 受講料6,000円 定員40名 講師:吉田 拓也 *太鼓とバチの持ち方、基本動作からスタートしますので、指導が初めての先生方も安心してご参加下さい。まずは太鼓を打ちながら全身を大きく動かす楽しさや、足を持ち上げてエイサー独特の足踏みをするのを、わかりやすいエクササイズなども使って習得していただきます。その後、徐々に曲の振り付けに移行していきます。今回の音源は、沖縄ソングでも有名な BEGIN さんの大ヒット曲「島人ぬ宝」と、CMソングで有名な桐谷健太さんの「海の声」の2曲です。ほぼ同じ振り付けでどちらの曲もそれぞれ踊る事ができる簡単振り付けバージョンを講習いたします。幼児の現場でも、小学校以上でも取り組んでいただける、運動会や発表会に使っていただける内容です。(振付 和太鼓教育研究所オリジナル)



『篠笛を吹いてみよう! 超初心者向け講座』

篠笛

8月1日(土) 13:30~15:30

神戸・神戸駅

会場:神戸市文化ホール練習室「2」(JR神戸駅徒歩7分・神戸高速鉄道「高速神戸駅」徒歩3分

※阪神阪急直結路線) 受講料5,500円 定員15名 講師:草 洋介

*素朴であたたかな音色が特徴の日本の楽器「篠笛」。

そんな篠笛に初めて触れるという方を対象とした講座です。楽器の持ち方、息の出し方、指の動かし方。ゆっくり丁寧に指導いたします。難しいイメージのある篠笛ですが、基本を大切にすれば、必ず音を出せるようになります。簡単な童謡を吹けるまで内容を進め、最後に楽しく合奏しましょう。是非、この機会に篠笛の響きに触れてみてください。持ち物:篠笛(ドレミ調七六八本調子)

※プラスチック笛購入可能(税込 2,000円) ※篠笛レンタルあり(1,000円)



草 洋介
Kusa Yosuke

1983年神戸市生まれ。高校時代から絵画を専門に学び、その後、京都造形芸術大学(現京都芸術大学)で陶芸を専攻。大学卒業後に新潟県佐渡島に渡り、太鼓芸能集団「鼓童」に入団。太鼓、笛、踊りを中心に11年間舞台に立ち、2020年退団。現在は和太鼓教育研究所の職員として、和太鼓、篠笛の指導や普及に取り組む。2023年、坂東玉三郎×鼓童「幽玄」に客演として参加。和太鼓演奏ユニット和太鼓「采和」主宰。

和太鼓と音源でつくる合奏『Five』

音楽: 嵐 2026年

和太鼓 8月2日(日) 10:00~12:30 大阪市内

会場:大阪市立東淀川区民ホール(阪急京都線「上新庄」駅徒歩15分、JR「淡路」駅徒歩15分、大阪シティバス「東淀川区役所前」停留所すぐ) 受講料6,800円 定員40名

講師:野口 操 ※実践対象:幼児~一般

*「明るく前向きな気持ちにさせてくれる」魅力的なこの楽曲の力をお借りして、みんなで一緒に楽しめるように和太鼓の音(リズム)を入れさせていただき講習参加者の皆さんと楽しく元気に打ち上げたいと思います。譜割りが分かりやすいので現場でも指導がし易い楽曲です。また幼児でも無理なく演奏できるテンポということで選曲しました。2026年子どものやる気を引き出すセミナー和太鼓講習のトリを、明るく元気に演奏したいと思えます。(音源の販売はありません。また歌詞の入った楽譜は使用しません。和太鼓のリズム譜のみ講習の配布となりますのでご了承ください。講習後半では音源と一緒に和太鼓演奏を行います)



『初めての創作エイサー指導』と『涙そうそう』『どうしてもどうしても』

音楽:「涙そうそう」作曲 BEGIN・作詞 森山良子・歌 夏川りみ 2001年/

「どうしてもどうしても」back number 2025年

創作エイサー 8月2日(日) 13:00~16:00 大阪市内

会場:会場:大阪市立東淀川区民ホール(阪急京都線「上新庄」駅徒歩15分、JR「淡路」駅徒歩15分、大阪シティバス「東淀川区役所前」停留所すぐ) 受講料6,000円 定員40名 講師:吉田 拓也

*ワクワク元気に創作エイサーを踊るために、先生が何から伝えていけばよいかを講習します。太鼓とバチの持ち方、基本動作からスタートしますので、指導が初めての先生方も安心してご参加下さい。その後、たくさんのエイサーグループに躍られてきた大ヒット曲「涙そうそう」(作曲:BEGIN、作詞:森山良子、歌:夏川りみ)をお借りして、子どもたちが踊りやすい振り付けにリメイクしました。美しいメロディののって太鼓を打ち鳴らしながら力強く踊りましょう。そして、ミラノ・コルティナ 2026 冬季オリンピックのNHKテーマソングで、アスリートの活躍と感動を生みだした back number さんの「どうしてもどうしても」もお借りして、ほぼ同じ振り付けで踊れるようにつくってみました。アスリートの挑戦に寄り添いつつ、夢を追いかける全ての人に響く歌をバックに力強く踊りましょう。「涙そうそう」でゆったりと沖縄の風を表現した後、フィナーレ的に「どうしてもどうしても」を元気一杯に踊る、2曲の連続発表もつくることもできます。音源の持つパワーに背中を押してもらって、各種イベントで踊って下さい。(振付 和太鼓教育研究所オリジナル)



先生の学校・園にお伺いして 研修・講習会・直接指導をいたします

子どもたちへの直接指導、先生の研修会、課外教室 クラブ活動指導、心と身体を育てる太鼓の運動プログラム...など 様々な形で実施しております



行事に合わせた単発ワークショップや、保護者と楽しむ親子体験、演奏&体験プログラムもできます

状況やご予算に合わせてご提案いたします
まずはお気軽にお電話を!お待ちしております

今年の講習で取り上げていない和太鼓の曲や内容、創作エイサー「ダイナミック琉球」や「グズーじさびら」など、お伺いして先生方の研修会をしませんか。ご連絡をお待ちしております。

特定非営利活動法人 **和太鼓教育研究所**

神戸市東灘区深江本町 3-1-30-102



TEL078-412-2060

FAX078-412-2070

info@wadaiko-edu.org

